

平成31年3月13日

海津市長

松永清彦 様

かいづ夢づくり協働事業審査委員会

委員長 石垣幸雄

平成30年度かいづ夢づくり協働事業採択事業の事業評価の報告について

みだしの件につきまして、かいづ夢づくり協働事業実施要項第15条の規定により採択事業の事業評価をしましたので、下記のとおり報告します。

記

番号	団体名	事業名
①	津屋川彼岸花祭り実行委員会	津屋川彼岸花祭り
②	絵本であそぼっ!!実行委員会	絵本であそぼっ!!+(プラス)
③	子ども将棋教室	将棋フェスティバルin海津
④	海津青年クラブ	海津青年クラブ25周年記念事業 薩摩義士ミュージカル

事業名	津屋川彼岸花祭り実行委員会
実施団体名	津屋川彼岸花祭り

事業に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか？	86%	6人	14%	1人	
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか？	86%	6人	14%	1人	
事業の発展性・継続性が認められるか？	86%	6人	14%	1人	
事業に対する予算の使われ方は適正だったか？	57%	4人	43%	3人	

意見・感想

- ターゲットの絞り込みと仕掛けに工夫が必要。
- サイクリング中止は残念→散策コース設定にしてウォーキングにチェンジすれば良いか？
- 幼児～40代の参加が少ない。家族連れの取り組みが必要か。
- 写生OK、フォトコンテストも若手層に拡大されると良い。
- 和船下りや川魚料理への拡大へ！
- 5,000人ほどの集客があった効果的な事業である。
- チラシ、HP、SNS等での情報発信が積極的に行えたことが成果につながっている。
- 野菜販売等（地域の協力）購買意欲があった。
- アンケート分析から初めての方が42%あったことから事業評価できたものと思われる。
- 鉄道利用者が少ない。公共交通機関、養老鉄道利用の工夫が必要。
- 概ね事業目的は達成されたと感じる。
- イベントPR方法、来場者の交通手段の8割が自家用車とのことであったが、駐車場利用の協力金等収益を上げる工夫が必要。
- インバウンド対策が必要。

協働に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか？	57%	4人	43%	3人	
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか？	71%	5人	29%	2人	
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか？	71%	5人	29%	2人	

意見・感想

- 鉄道の課題が進められなかった。
- 網打ち、野点など、祭り期間中にイベントが開催され工夫が見られた。リピーターを増やすためにも更なる工夫した事業を期待したい。
- シャトルバスの配車も良かった。
- 来場者も多く今後も広がりが期待できるのでは。

その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

- 来場者の8割が自家用車で来ているので、養老鉄道の利用者増加につながっていない。この点については工夫が必要。
- 今後、来場者が増えてくるのではないかとと思われるため、組織運営作りを強化していくと良いのではないかとと思う。
- 外国人対応のパンフレット作成。
- ハリヨの理解を深める働き掛けも取り入れたい。
- 駐車場の一層の確保。
- 絶景ポイントの紹介。
- 空き地、空き家紹介（定住者を増やす）

かいづ夢づくり協働事業 事業評価書

②

事業名	絵本であそぼっ!!実行委員会
実施団体名	絵本であそぼっ!!+ (プラス)

事業に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか?	43%	3人	57%	4人	
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか?	71%	5人	29%	2人	
事業の発展性・継続性が認められるか?	43%	3人	57%	4人	
事業に対する予算の使われ方は適正だったか?	43%	3人	57%	4人	

意見・感想

- 15万円の謝礼は高すぎるのでは。
- 発展させていくために、ほかの団体・企業との連携の工夫があると良いのではないか。
- 読書活動の素晴らしさを、読み聞かせの数団体が協力し、実行委員会を設置し、効果的な取り組みとなっている。
- 会場各所を活用し、様々な工夫、アイデアあるイベントとなった。
- 大人に絵本の魅力が発信できたと思う。

協働に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか?	71%	5人	29%	2人	
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか?	86%	6人	14%	1人	
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか?	29%	2人	71%	5人	

意見・感想

- 企業協賛は、今後に向けて重要課題だが、企業のCSR等を見越して広げていけると良い。
- NPO法人化されたとのこと、更なる発展、活躍を期待。
- 開催日の周知方法を考えてもらいたい。

その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

- 参加者について、人数、感想、意見があると良い。
- 次回はアンケートをとって、解析して次回につなげてほしい。
- 親バージョンの読み聞かせ→トークショーの方が良い。
- 母親だけのイベントでなく、父親の参加にも工夫を。
- 事業を広げていくための工夫が必要ではないかと思う。
- 市内図書館とのコラボの工夫。
- 参加者のアンケートを次の事業に活かすと良い。
- 市との協働事業として、市報を活用できたことはプラスであった。
- 参加者の内、会員（スタッフ）と、一般との割合が良くわからない。
- 企業の寄付は1件であったが、今後の収入は、NPO法人として検討すべきでは。

事業名	子ども将棋教室
実施団体名	将棋フェスティバルin海津

事業に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか？	57%	4人	29%	2人		
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか？	86%	6人			14%	1人
事業の発展性・継続性が認められるか？	43%	3人	57%	4人		
事業に対する予算の使われ方は適正だったか？	71%	5人	29%	2人		

意見・感想

○よくやっておられると思うが、現在の会員数では、これ以上広げていくことは難しいのではないかと？

○一般の方の参加は、会員を増やすひとつの方法として考えてもらえると良かったのではないかと。（有段者よりも子どもの親）

○ブームに乗った感があり、3年間ご苦労様です。

○児童の意識変化はみられますか？

○新聞会社にも協力いただいていることは評価できる。

○事業内容の固定化から工夫ある取組が行われると良い。

○青少年健全育成（仲間づくり・礼儀作法）の一環として、根気強い取組をしてもらっている。

○事業目的は達成できたと思う。

協働に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか？	71%	5人	29%	2人		
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか？	43%	3人	57%	4人		
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか？	43%	3人	57%	4人		

意見・感想

○読み聞かせの会との連携をはじめ評価できる。

○少ないメンバーで続けていくには、今後も継続して工夫を重ねていくことが必要。

○同行して来た幼児対応に、読み聞かせ団体の協力を得て、絵本コーナーの設置は効果的である。

○市と協働する内容を検討してほしい。

○できれば今後継続できるように他団体との協力ができるよう努力してもらいたい。

○市が申込窓口になったことで、知名度はアップした。

その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

○将棋文化が海津市に広がってほしい。

○海津市の子ども将棋（クラブ）との関係がわからない。

○行政頼りの感が見受けられる。自己努力がもう少し必要ではないか。

○行政等がサポートし継続できるように考えていけると良いと思う。

○中学生の参加は必要ないか。（中高生が、リーダー・指導者と将来なれると良い）

○前年度の取組+αの工夫

○現在、社会教育課の生涯学習講座の一つとして協力している状況ならば、市民提案型の面で弱さがある。

○PR活動をより活発に行えると良い。

○情操教育としての将棋…教育委員会と協働する必要があると感じる。また、圧倒的に人が不足していると感じ、指導者の若返りが必要であると感じた。

○押しつけ的な事業でなく、子ども達が楽しいと心から思える事業にしてほしい。

事業名	海津青年クラブ
実施団体名	海津青年クラブ25周年記念事業 薩摩義士ミュージカル

事業に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
公共的課題の解決や地域の活性化等、事業目的が達成できていたか？	50%	3人	17%	1人	33%	2人
事業の実施方法やスケジュールは適正だったか？	67%	4人	33%	2人		
事業の発展性・継続性が認められるか？	17%	1人	67%	4人	17%	1人
事業に対する予算の使われ方は適正だったか？	33%	2人	50%	3人	17%	1人

意見・感想

- 市民参加型に考えていくと良いのではないか。
- 児童生徒が生き生きと演ずる素晴らしいミュージカルであった。来場者も多く感動を得た。
- 海津市の歴史・文化に関するテーマのミュージカルであり、興味関心を高めた。
- 薩摩義士に関する部分が少なかった。

協働に対する評価	適正		工夫が必要		改善すべき	
協働にあたり、団体と市相互の特性を生かすことができていたか？	17%	1人	67%	4人	17%	1人
市と協働することで単独で行うよりも効果があったか？	33%	2人	50%	3人	17%	1人
他地域、他団体への拡がりやつながりが認められるか？	17%	1人	67%	4人	17%	1人

意見・感想

- 参加した子どもの感想があるとよかった。
- 子どもの姿が少ないことをどう考えているのか。
- 地元の子どもの参加者3人はさみしかった。
- 協働事業としての事業には疑問が残った。

その他意見（今後事業が発展していくための助言等）

- 記念事業の支援のようになり、私たち自身の課題にもなった。
- 団体活動の継続促進に毎年数万円の補助は妥当だと思うが、今回のような単独の事業に対しては、協働という意味では、比較的高額な補助事業になってしまった感がある。
- 来場者に子どもの数が少なかった点からも、今後、子どもの参加を増やす広報・チラシ等工夫が必要。
- 会費、指導者の確保が基本的課題